

# 森づくりの最前線

利根沼田森林管理署 花咲森林事務所 森林官 伊藤 愛



日本百名山 武尊山

私が勤務している花咲<sup>はなさく</sup>森林事務所と鎌田森林事務所は、尾瀬で有名な群馬県片品村に所在し、日光白根山、三ヶ峰、武尊山などに囲まれた約9,500畝の国有林を管理しています。

片品村は、春から秋は尾瀬や登山に向かう観光客、冬はスキー場に訪れる人々で賑わう観光事業が盛んな村で、管内の国有林にある5箇所のスキー場も地域の活性化に貢献しています。また都心から比較的近いため、自然体験・林業体験の場としても国有林は大きく期待されています。



地味だけど大切な巡検作業

森林官としての業務は、造林等の請負契約の監督や収穫調査、巡検作業（国有地と民有地との境界の調査）に国有地の貸付業務、森林パトロールなど沢山ありますが、すべては対象となる山が分からなければ始まりません。

当事務所は、森林官1人での勤務となっていますが、地元の方々の協力もあり、国有地と民有地の境界や各種作業を行いながら周辺の状況などを話していただけるので、山の手入れを行う上で心強い存在となっています。

また、最近ではクマやシカによる立木の剥皮被害が目立ってきており、現在、管内の被害状況を確認したり、役場や森林組合から民有地での被害の状況や対策を聞くなど情報収集をしています。山をよく知るOBの方や地元の方の意見を踏まえながら、今後、より積極的な対策を講じていかなければならないと考えています。



剥皮被害の調査

さて、事務所がある花咲地域は、昔から国有林との結びつきが深いところです。今でも「担当区さん（森林官の旧称）」と気軽に声をかけただけのほか、山開きや山神祭、学校の入学式など地域の行事には必ず招待していただいております。昔、国有林の仕事に関わったことがある方も多く、こうした交流は片品村や管内の山に関する情報を得る貴重な機会となっています。最近では森林事務所と地域の関係が希薄になっているという話も聞きますが、今後も地元の声を聞きながら、互いに支え合える関係を続けていきたいと思っています。

早くも森林官として最初の1年が過ぎました。年間の流れがつかめず、何をすることも分からないことだらけで焦る日々もありました。空回りすることも多々ありましたが、諸先輩方や地元の皆さんに支えられ、沢山のことを学びました。まだまだ半人前ですが、数百年先に残したい森林の姿を思い描きながら、自分のできることを精一杯、楽しんでやっていきたいと思ひます。



体験林業でブナを植えました。